

安倍政権が通名厳格化

12月10日

タリフジ

安倍晋三政権が、外国人の通名（通称名＝日本人名）の厳格化に乗り出した。総務省自治行政局外国人住民基本台帳室長が先月15日に通達を出し、外国人が通名を記載する際には要件を厳格にした上で、原則として変更を許さないものとしたのだ。総務大臣政務官時代からこの問題に取り組んできた、自民党の片山さつき参院議員が、通名の問題点を語った。

「日本人が改名するには、家裁の許可が必要で

変更数十回など不正の温床 安全保障に影響



片山氏は、通名の問題点を指摘した

片山さつき議員が語る

外国人が通名を変える例は珍しくない。中には、数十回も変えたケースもあり、不正の温床になることも。実際、11月1日、埼玉県警組織犯罪対策課と大宮西署は何度も通名を変えて約160個もの端末を転売した韓国籍の男性を、組織犯罪

処罰法違反および詐欺容疑で逮捕した。

片山氏は「通名制度も、そろそろ見直した方がいい」といい、存在への疑問をこう語る。

「通名制度は、昭和14

北京政府で潜伏中国人の蜂起 指示で

だが、通名を記載できた旧外国人登録制度（2012年廃止）とは異なり、現行制度では、特別

（1939）年の創氏改名制度で日本名を持った人々が、敗戦後の21（46）年の姓名復旧令で、その日本名を使用し始めたのが始まりです。日本で生きていくにはその方

即日翌日指定日配達!!
ヨドバシカメラ

通名を持つ意味は少ない。日本名を名乗りたければ帰化すればいいのである。確かに、そうすれば通名を隠れみのにして外国人が政治献金することも防止できる。さらに通名は、日本の安全保障にも影響しうる可能性がある

「日本名を名乗りたければ帰化せよ」
「中国」に基づき、家主席に、いる中、求めて、が沖繩の空域を「中」に、戦後の度登録した記や不動産続きが積みま